



被爆を免れた多くの樹木が残されている



公園入り口には長崎奉行所の門を復元



分散していた動物舎を整理して見学しやすいように



DATA・BOARD 35

- ①長崎県長崎市上西山町1番地ほか
- ②面積：約29,000㎡
- ③JR長崎本線長崎駅から徒歩15分、同長崎駅から路面電車で諏訪神社前下車徒歩5分、九州横断自動車道長崎大分線多良見ICから車で30分
- ④諏訪神社、県立美術博物館、西坂公園、眼鏡橋ほか



「長崎公園」は、明治六年の太政官布告によって設置された長崎最古の公園である。園内には長崎にゆかりのある像や記念碑が数多くあるほか、被爆を免れた巨木も残っている。また公園に隣接して、県立図書館や県立美術博物館、長崎くちで有名な諏訪神社などもあり、こうした歴史、文化、自然を活かした公園をめざし、再整備が行われた。

整備にあたっては、日本最古といわれる装飾噴水や長崎奉行所門の復元をはじめ、既存の巨木を活かした園路の整備が行われた。また、園内各所に分散していた動物舎は、地元の小学校や自治会との協議会を設け意見の交換を行い、どうぶつ広場として集約して整備された。

再整備された公園は、歴史や文化をはじめ動物や自然とふれあい多彩な楽しみ方のできる潤いのある都市空間として、地域の人々のみならず諏訪神社の参詣者や観光客などが訪れる、憩いの場として親しまれている。